

## 【経営学部】令和7年度 学部教学マネジメント計画書

3つのポリシーに基づいた学修者本位の教育の実現に向けて、学部教学マネジメントに関する以下の観点について各学部で計画・実行・検証し、次年度以降の改善に繋げることとする。

### 1. 学部における教学マネジメントの組織体制

経営学部教学マネジメント会議は、学部長、副学部長、学部教務委員長、入学試験委員、広報委員長、就職・進路支援委員、学部 FD 推進委員長(副学部長)、自己点検評価委員長(学部・大学院)で構成されている。教学マネジメントでは、カリキュラム・マップ、アセスメント・プラン、FD、自己点検・評価をもとに学部レベル・科目レベルの検証を行い、改善案を検討する

### 2. 体系的かつ組織的な教育課程の編成・実施を支える各ツールの課題およびその改善に向けた今年度の取り組み

#### 課題

#### ①カリキュラム・マップ

主要授業科目、アセスメント科目を設定・検討するに併せ、カリキュラム・マップとの整合性を図る

#### ②シラバス

特になし

#### ③その他（カリキュラム・ツリー、ナンバリング等）

特になし

#### 今年度の取り組み

経営学部教学マネジメント会議を中心に、引き続き学部教育課程の計画、実行、検証、実行に関する議論を行う。

### 3. 学修成果・教育成果の把握・可視化に向けた今年度の取り組み

#### 課題

講義科目と演習科目における学修成果と教育効果の可視化に関する議論を組織的に行うこと。

#### 今年度の取り組み

経営学部教学マネジメント会議を中心に引き続き学修成果・教育課程の実情把握、ならびに可視化に関して計画、実行、検証、実行のプロセスに基づいて議論を行う。

### 4. 授業科目の到達目標の達成状況および学生の資質・能力の修得状況から明らかになっている課題およびその改善に向けた今年度の取り組み

#### 課題

学生の資質・能力の修得状況が適切に測定できているか、アセスメント科目を介して検証していく必要がある。

## 今年度の取り組み

アセスメント科目を中心に、上記の課題について取り組んでいく。

## アセスメントプランの取り組み

アセスメント科目名	検証方法（在学時）
・演習1 ・演習2 ・演習3 ・演習4 ・演習5・6 ・戦略と組織入門 ・マーケティング入門 ・会計ファイナンス入門	・外部アセスメントテスト（GPS アカデミック） ・学習成果実感調査 ・GPA ・在学生調査（学生生活に関するアンケート）
	検証方法（卒業時） ・卒業研究・卒業論文 ・GPA ・卒業時調査（4年次生調査）

## 取り組み内容（「8つの資質・能力」の達成方法など）

アセスメント科目を中心に学修成果、教育効果を検証し、3つのポリシーとの整合性を図る。

## その他

特になし

※この内容は令和6年度以降、本学における教学マネジメントの一環として、本学HPへの掲載を検討します。